

令和7年度 簡易申告書

この申告書は前年中（令和6年1月1日～同年12月31日）に**収入が無かった方のみ**ご記入ください。（少しでも収入があれば、この申告書の記入・提出は必要ありません）

下記（A～G）のうち該当するところの□をチェックし、必要事項を記入の上、提出してください。

なお、年の途中で退職した方や個人年金を受給している方、生命保険の満期や解約返戻金を受け取られた方等は申告が必要な場合がありますのでお問合せください。

【提出日】 令和____年____月____日

【住所】 宇和島市_____（令和7年1月1日現在の住所）

【氏名】 _____

【電話番号】 自宅 _____ 携帯 _____

【生年月日】 大・昭・平 _____年 _____月 _____日

※本人以外の方が申告書を提出する場合は、提出者の氏名と続柄を以下にご記入ください。

【申告書提出者】 _____ 【続柄】 _____

A. 誰かに扶養されていた。又は仕送りで生活していた。

（扶養者等の氏名・住所）

氏名		続柄	
住所			

B. 雇用保険（失業保険）・労災保険等の給付を受けていた。

保険の種類	
受給期間	令和 ____年 ____月 ____日 ～ 令和 ____年 ____月 ____日
受給額（月額）	_____円

C. 障害年金・遺族年金・遺族恩給等を受給していた。

年金の種類	
受給額（1回あたり）	_____円
備考	

※前年中に受給が開始となった方は備考欄に受給開始となった年月日をご記入ください。

D. 児童扶養手当等の手当の給付を受けていた。

手当の種類		受給額（年間）	_____円
-------	--	---------	--------

E. 学生であった。

学校名		（令和 ____年 ____月 卒業・卒業予定）
-----	--	--------------------------

裏面があります

□ F. 生活保護法に基づく生活扶助を受けていた。

受給期間	令和 年 月 ~ 令和 年 月 (現況: 受給中・受給なし)
------	--------------------------------

□ G. その他 (上記 A~F に該当しない方は、どのように生活費をまかなっていたか等、生活状況を具体的に記入してください。)

※ (記載例) 預貯金等で生活、借入金で生活、両親の介護のため仕事ができなかった。など

以下は、前々年中 (令和 5 年 1 月 1 日 ~ 同年 12 月 31 日) に「営業収入」「不動産収入」「農業収入」のいずれかの収入があった方のみお答えください。

① 収入のなくなった年月と理由を記入してください。

▼ 営業収入 (漁業・外交員など)

⇒ 【年月】 令和 年 月

【理由】 退職・廃業・事業主変更 (新事業主氏名 生年月日 年 月 日)
その他 _____

▼ 農業収入

⇒ 【年月】 令和 年 月

【理由】 耕作をやめた・事業主変更 (新事業主氏名 生年月日 年 月 日)
その他 _____

▼ 不動産収入

⇒ 【年月】 令和 年 月

【理由】 売却・贈与・利用者なし・事業主変更 (新事業主氏名 生年月日 年 月 日)
その他 _____

不動産収入の権利が売却や贈与等によって譲渡された場合は、譲渡先 (買主・受贈者等) についてご記入をお願いします。

【譲渡日】 令和 年 月 日

【氏名】

【住所】

② 上記の収入について、令和 7 年 1 月 1 日以降に収入の見込みはありますか。

▼ 営業収入 ある ・ ない

▼ 農業収入 ある ・ ない

▼ 不動産収入 ある ・ ない

※ 申告案内文書については、随時送付対象者の見直しを行っておりますので、申告案内文書が届かなくなる可能性があります。

『案内文書が届かなくなったから申告する必要がない』という訳ではありませんので、所得申告が必要な方は、必ず申告期間内に申告を行ってください。

表面があります